



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年8月5日

上場会社名 株式会社中京医薬品 上場取引所 東  
 コード番号 4558 URL <http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 正行  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 辻村 誠 TEL 0569-29-0202  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,507	1.7	25	94.6	29	74.1	14	154.2
28年3月期第1四半期	1,482	2.8	13	-	17	-	5	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	1.80	-
28年3月期第1四半期	0.71	-

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	4,991	1,834	36.8	220.46
28年3月期	4,832	1,840	38.1	221.47

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 1,834百万円 28年3月期 1,840百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	2.50	-	2.50	5.00
29年3月期	-	-	-	-	-
29年3月期(予想)	-	2.50	-	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,950	2.1	45	116.2	51	68.7	11	115.5	1.38
通期	6,188	1.0	153	52.9	163	38.9	52	59.5	6.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	11,660,734株	28年3月期	11,660,734株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	3,339,396株	28年3月期	3,350,627株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	8,315,261株	28年3月期1Q	8,266,969株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続き緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中国および新興国の成長鈍化や個人消費の足踏み状態もあり、先行きについては、依然不透明な状況が続いております。

このような環境の中で、当社は「もっと健康、ずっと幸せ。」を企業スローガンとして定め、お客様が心身共に健康で幸せな社会生活を営むことに貢献し続けていくことを使命として捉え、より一層お客様に「健康」と「幸福」をお届けできる企業を目指すために邁進してまいりました。

家庭医薬品等販売事業におきましては、お客様本位の営業を徹底し営業効率の向上と販売費及び一般管理費の削減により財務基盤を強化しつつ、中期経営計画に基づき利益を重視した経営戦略を推進してまいりました。

またアクアマジック事業部で展開いたしております売水事業につきましては、前期に鈴鹿ウォーターショップ(三重県)を開設し、これにより製造設備が充実し、生産能力が向上しました。それに伴いTwo-Way方式の拡大に加え、ボトルの回収が不要なOne-Way方式においても注力し、全国展開による営業エリア拡大と顧客数の増加など事業拡大に努めました。

その結果、当第1四半期累計期間における売上高は1,507百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益は25百万円(前年同期比94.6%増)、経常利益は29百万円(前年同期比74.1%増)、また四半期純利益は14百万円(前年同期比154.2%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①家庭医薬品等販売事業(小売部門・卸売部門)

小売部門においては、前期開設した上越営業所・久留米営業所の他、全社的に既存営業所内での新規顧客開拓を行い、顧客基盤の拡大と顧客先への商品委託に重点を置き、お客様本位の営業に努めてまいりました。

卸売部門においては、水素水などの飲料等を中心に販売活動に注力しました。また除菌消臭剤関連商品においては、今期4月に「エアーマスク ポケットスプレー」を発売しました。また、「クイックシールド エアーマスク」「クイックシールド ポケット」が大手量販店やドラッグストア等で定番化されました。

その結果、売上高は1,350百万円(前年同期比1.5%増)、セグメント利益17百万円(前年同期比31.8%減)となりました。

#### ②売水事業部門

昨今の健康志向ブームによる飲料水へのこだわりと、拡大するミネラルウォーター宅配市場の成長の波に乗り、早期に中核事業の1つとして確立することを目指しております。またOne-Way方式により営業エリアが拡大され顧客への拡販も積極的に取り組みました。その結果、売上高は155百万円(前年同期比3.2%増)、セグメント利益7百万円(前年同期はセグメント損失12百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は2,474百万円となり、前事業年度末に比べ176百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加92百万円、商品及び製品の増加44百万円によるものであります。固定資産は2,517百万円となり、前事業年度末に比べ18百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物の減少9百万円、有形固定資産のその他の減少5百万円によるものであります。

この結果、総資産は4,991百万円となり、前事業年度末に比べ158百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は2,275百万円となり、前事業年度末に比べ222百万円増加いたしました。これは主に賞与引当金の増加81百万円、短期借入金の増加80百万円によるものであります。固定負債は881百万円となり、前事業年度末に比べ57百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の減少48百万円によるものであります。

この結果、負債合計は、3,156百万円となり、前事業年度末に比べ164百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は1,834百万円となり、前事業年度末に比べ5百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の減少6百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は36.8%(前事業年度末は38.1%)、1株当たり純資産額は220.46円(前事業年度末は221.47円)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月13日付けにて発表しました業績予想からの変更はありません。詳細につきましては「平成28年3月期決算短信」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期累計期間において、四半期財務諸表への影響額はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	883,381	976,168
受取手形及び売掛金	532,963	525,512
商品及び製品	280,265	324,605
委託商品	388,422	385,491
仕掛品	220	159
原材料及び貯蔵品	30,155	40,132
その他	187,285	227,708
貸倒引当金	△5,340	△5,481
流動資産合計	2,297,353	2,474,295
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	655,373	645,814
土地	1,303,487	1,301,754
その他（純額）	110,103	104,763
有形固定資産合計	2,068,964	2,052,332
無形固定資産	119,371	115,119
投資その他の資産		
前払年金費用	70,695	72,307
その他	280,762	282,096
貸倒引当金	△4,571	△4,732
投資その他の資産合計	346,886	349,671
固定資産合計	2,535,222	2,517,123
資産合計	4,832,576	4,991,418
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	492,380	467,597
短期借入金	710,000	790,000
1年内返済予定の長期借入金	213,596	210,449
未払法人税等	26,297	27,885
賞与引当金	169,890	251,195
返品引当金	63,589	52,261
その他	376,701	475,838
流動負債合計	2,052,454	2,275,227
固定負債		
長期借入金	460,743	412,251
退職給付引当金	139,715	138,447
株式給付引当金	—	1,540
資産除去債務	4,551	4,563
長期未払金	234,590	234,590
その他	100,093	90,308
固定負債合計	939,692	881,701
負債合計	2,992,147	3,156,929

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	681,012	681,012
資本剰余金	424,177	424,177
利益剰余金	1,733,936	1,727,350
自己株式	△1,001,883	△998,515
株主資本合計	1,837,242	1,834,025
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,185	464
評価・換算差額等合計	3,185	464
純資産合計	1,840,428	1,834,489
負債純資産合計	4,832,576	4,991,418

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,482,565	1,507,402
売上原価	466,990	475,167
売上総利益	1,015,574	1,032,235
販売費及び一般管理費	1,002,564	1,006,915
営業利益	13,010	25,319
営業外収益		
受取利息	2	30
受取配当金	785	1,044
受取家賃	3,963	3,594
事故保険金	756	1,336
その他	541	363
営業外収益合計	6,049	6,368
営業外費用		
支払利息	1,887	1,421
支払手数料	34	32
為替差損	—	401
その他	0	0
営業外費用合計	1,921	1,855
経常利益	17,138	29,833
特別利益		
投資有価証券売却益	6,487	—
固定資産売却益	—	2,295
特別利益合計	6,487	2,295
税引前四半期純利益	23,625	32,128
法人税、住民税及び事業税	33,036	20,898
法人税等調整額	△15,295	△3,728
法人税等合計	17,740	17,169
四半期純利益	5,884	14,958

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	家庭医薬品等販売事業		売水事業部門	計		
	小売部門	卸売部門				
売上高 外部顧客への 売上高	1,180,692	149,994	151,061	1,481,748	817	1,482,565
計	1,180,692	149,994	151,061	1,481,748	817	1,482,565
セグメント利益 又は損失(△)	48,751	△23,107	△12,634	13,010	—	13,010

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない事業セグメントであり、保険事業部門等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	家庭医薬品等販売事業		売水事業部門	計		
	小売部門	卸売部門				
売上高 外部顧客への 売上高	1,191,031	159,520	155,857	1,506,410	991	1,507,402
計	1,191,031	159,520	155,857	1,506,410	991	1,507,402
セグメント利益 又は損失(△)	30,103	△12,623	7,839	25,319	—	25,319

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない事業セグメントであり、保険事業部門等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。